

大阪府 大阪市中心区～守口市大庭町

歩行距離 11.3km
標準歩行時間 2時間22分
標準所要時間 4時間40分
(標準所要時間とは、観光、休憩を含めた時間)

京街道の起点、高麗橋から北の方向へ進みます。大阪城を過ぎてしばらく行くと京橋駅に至ります。この辺りは車が多いので注意して歩きましょう。「関目七曲り」といわれた、京阪関目駅付近の複雑な道を通りさらに進むと、京阪守口市駅前に到達。ここから文禄堤の名残を歩きます。



道標

大阪市内の主要な旧街道沿いには旧街道を顕彰する道標が建てられています。京街道、熊野街道をはじめ大阪市内にはたくさんの街道が通っていました。道端にこの道標を見つければ、そこは旧街道。道標をたよりに昔の旅人たちと同じ道をたどりながら街道散策を楽しめます。



野江水神社

水波女大神(みずはめのおおかみ)が祭神。天文2年(1533)に、三好長政が近くに榎並城を築く際、たびたび水害に見舞われたことから、水火除難の守護神として建立したのが起源といわれています。現在も、水道工事やお風呂屋さんなど水に関係する人の参拝が多い神社です。



文禄堤

文禄5年(1596)に豊臣秀吉が毛利輝元、小早川隆景、吉川広家などに命じてつくらせた堤防。伏見城と大坂城を結ぶ最短陸路として整備したのですが、淀川治水などの役割も果たしました。守口市の本町2丁目付近に残る文禄堤には、今でも風情のある美しいまちなみが残っています。



難宗寺

文明9年(1477)、蓮如上人が創建した守口御坊が始まりといわれる寺。少し東寄りにある盛泉寺を東御坊と呼ぶのに対して、西御坊と呼ばれています。境内にある樹齢約500年、高さ約25mのたいちょうは、大阪府の天然記念物に指定されており、毎年秋には美しく色づきます。



スタート地点までの電鉄情報

大阪(淀屋橋駅)	京阪本線 約1分	北浜駅
京阪(四条駅)	京阪本線特急 約47分	北浜駅

帰りの電鉄情報

大阪(守口市駅)	京阪本線準急 約12分	淀屋橋駅
京阪(守口市駅)	京阪本線準急 約17分	枚方市駅
		京阪本線特急 約26分
		四条駅

